

福島原発事故から4年！原発のない未来をつかめ！



2015  
**3.8 NO  
NUKES  
DAY**  
ノー・ニュークス・デイ

**反原発★統一行動**

大集会・巨大請願デモ・国会大包围  
**2015.3.8 SUN**  
日比谷野音(大音楽堂)・国会議事堂周辺

**福島を忘れるな！再稼働を許すな！**

【呼びかけ】  
首都圏反原発連合 / さようなら原発1000万人アクション / 原発をなくす全国連絡会



さようなら原発  
**1000万人アクション**  
原発廃止・再稼働反対を全国で呼びかけて



なんとなく、毎回恒例。  
翌日の新聞はどう扱ったか？シリーズ  
今回は主催者発表で”延べ”2万3千人の参加だったとのこと。  
確かに結構な人数が集まっていたと思います。。が、翌日の新聞では？

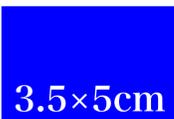


# 無視

読売新聞 14版  
産経新聞 15版  
毎日新聞 14版



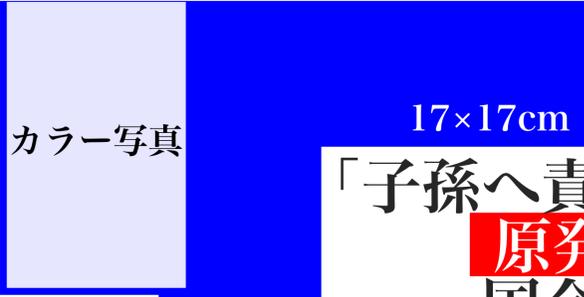
**日経新聞** 12版

社会面  3.5×5cm 原発反対訴え2万人  
都内で集会やデモ

**朝日新聞** 14版

社会面  8×6cm 白黒写真 脱原発求めて行進

**東京新聞** 12版  
社会面

 17×17cm カラー写真  
「子孫へ責任果たす」  
**原発NO**  
国会囲む

■は記事の実物大



びっくりするくらい扱いが小さいです。  
もう1つ新聞によって扱いが違うネタを。  
来日していたドイツのメルケル首相が3月9日の講演で質問に答えて以下のように述べています。

参考資料①

私の考えを変えたのは、やはり福島原発事故でした。この事故が、日本という高度な技術水準を持つ国で起きたからです。そんな国でも、リスクがあり、事故は起きるものだとすることを如実に示しました。

一方同じ日の共同記者会見で安倍首相は、質問に答え

参考資料②

独立した原子力規制委員会が決めた厳しい基準をクリアしたと原子力規制委員会が判断したものについては、(中略)再稼働をしていきたいと、このように思っています。

この辺りの日独の違いを翌日10日の各紙はどう扱ったのでしょうか？

扱いなし

読売新聞  
日経新聞

産経新聞

『安倍首相「政府方針を維持」』  
として安倍首相の記者会見における発言をまず大きく紹介  
最後にメルケル首相が訪日前に政府ホームページで脱原発に  
「日本も同じ道を歩むべきだ」と呼びかけたことを紹介

毎日新聞

『原発「予想できぬリスクある」』  
としてメルケル首相の講演における発言をまず大きく紹介  
最後に安倍首相の記者会見における再稼働への意欲を紹介

朝日新聞

『日 再稼働の推進を明言  
独 脱原発 福島きっかけ』  
として安倍首相の記者会見における発言と  
メルケル首相の講演における発言をほぼ半々で紹介し  
首脳会談で議論はなかったと伝える

東京新聞

『原発政策 日独落差』  
として安倍首相の記者会見における発言と  
メルケル首相の講演における発言をほぼ半々で紹介し  
政策が対照的と指摘

少しだけ感想を

3月8日の行動の扱いの小ささはびっくりです。  
311から約4年。“延べ”とは言え2万人以上の方が国会周辺に集まり、おまわりさんもかなりの人数動員されていたわけです。  
ニュース性高いと思うんだけどなあ。どういう判断なのでしょうかね？

かつて何度も指摘しているのですが、インターネットは「見たいものだけ見るメディア」だと思いますので、既存メディアが扱ってくれないと、こういう行動があった事自体が知られないことになってしまいます。無関心な人達の意識にどうやって働きかけていくか。。。ううむ、困りました。

参考資料

①朝日新聞2015年3月10日朝刊 講演の全文

②首相官邸HP 平成27年3月9日「日独共同記者会見」

[http://www.kantei.go.jp/jp/97\\_abe/statement/2015/0309kaiken.html](http://www.kantei.go.jp/jp/97_abe/statement/2015/0309kaiken.html)